

予算	款	項	目	決算書
	6	1	5	220 頁

目名
水田農業構造改革対策事業費

事業名称
水田農業構造改革支援事業

1. 概要

目的	水田農業構造改革支援事業の実施(米の生産調整等)	対象	水稲・畑作物生産者
事業概要	<p>○水田農業構造改革対策事業 経営所得安定対策(旧戸別所得補償)の推進事務費を豊後大野市農業再生協議会へ補助金として交付 ・直接支払推進事業費補助金 18,400千円</p> <p>(主な事業実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米の直接支払交付金：2,819名 282,453,000円 ・畑作物の直接支払交付金：延べ204名 94,464,395円 ・水田活用の直接支払交付金：延べ1,136人 326,761,500円 ・規模拡大加算：29名 8,764,000円 ・集落営農法人化支援：1法人 400,000円 <p>◎合計 712,842,895円</p> <p>※ 上記の交付金は、農林水産省(九州農政局大分地域センター)より交付対象者へ直接交付されたもの ※ 集落営農法人化支援のみ協議会より支出</p>		

臨/経	細事業名称	事業内容(主な経費等)		予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
臨時	水田農業構造改革対策事業	地域再生協議会補助金	負担金補助及び交付金	18,400	18,400	18,400				3
計				18,400	18,400	18,400	0	0	0	

2. 指標設定

成果指標	指標名	米の生産調整の達成率		目標年度	指標の設定理由			
	数値	100%			米穀の需給調整実施要領による米の数量配分によるもの			
活動指標	指標	a	座談会の開催		b	c		d
	数値	目標	1回		目標	目標		目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H23		H24		H25	
米の生産調整の達成率	%	100.0	%	100.0	%	100.0	%
		100.0	%	100.0	%	100.0	%

活動指標名	単位	H23		H24		H25	
a 座談会の開催	回	1	回	1	回	1	回
		100.0	%	100.0	%	100.0	%
b		-		-		-	
c		-		-		-	
d		-		-		-	

4. 課題と対応

課題
生産者・担い手の高齢化、不作付け地、不在地主等を背景とした諸課題が山積している。また、米政策がめまぐるしく変動するため、生産者が制度に振り回されている。
対応（改善点等）
関係機関と連携し、出来る範囲内での制度改正等の周知に努める。また、引き続き米の生産調整を達成するための推進を行う。

5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

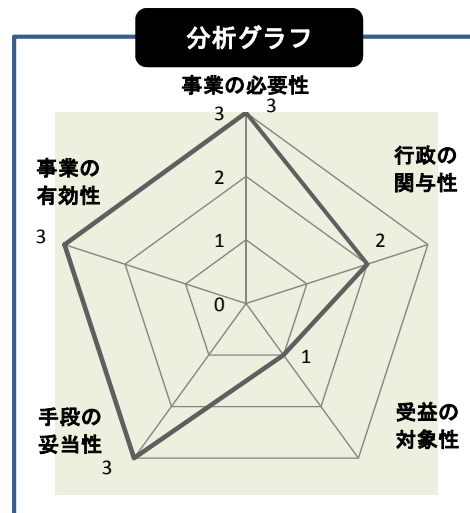
決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
うち経常経費		17,119	18,389	18,400	20,931
財源内訳	国費		16,393		
	県費	16,943	1,996	18,400	20,931
	市債				
	その他				
	一般財源	176			
うち経常					
事業費に係る人件費		4,300	4,294	4,359	4,436
事業費に係る人役		1.00	1.00	1.00	1.00

6. H27年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
国の施策により水田農業構造改革対策事業を実施する必要があるため。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 米の価格安定を図る上で重要であるため。
② 行政の関与性	責任領域の精査	2 米の数量調整については、行政、JA等が連携して調整を図っているため。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 水稲・畑作物生産者のみ対象であるため。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 米の価格安定を図るための制度であることを農業者に周知し、経営所得安定対策を活用できているため。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 生産調整が達成されている。（達成率100%以上）



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	関係機関との連携により、事業の円滑な実施を図ること。